

スポーツ科学部 入学者受入れの方針

スポーツ科学部では、中京大学の建学の精神である「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」に基づき、学術の場とスポーツの場の調和を目指します。すなわち、スポーツマンシップの四大綱を体得し、体育・スポーツ、スポーツと健康、スポーツと社会に関する専門的な知識とそれを応用する能力を涵養するとともに、幅広く深い教養と科学的根拠に基づく意思決定力及び豊かな人間性を兼ね備え、広く社会に貢献できる人材を養成します。

スポーツ科学は、スポーツの理論と実践をアカデミックな観点から総合的かつ専門的に研究する学問であり、その学びのためには、学力の3要素及びスポーツ実技能力が必要であり、特に学修意欲が求められます。

<スポーツ科学部が求める入学者像>

スポーツ教育学科は、学校教育や生涯教育等、スポーツを通じた教育に高い興味・関心を持ち、本学科での学びを指導者としての活動をはじめ、社会で活かすことに強い意欲を有している人を望みます。

競技スポーツ科学科は、競技パフォーマンスを高めることを通して、合理的判断、リーダーシップ、協調的行動等、幅広い社会のニーズに対応できる能力を養成することに適した人材を求め、自らあるいは他者の心技体を高めることに関心があり、自発的に行動する意欲を有している人を望みます。

スポーツ健康科学科は、スポーツを通してヘルスプロモーション活動をする人材として適し、ライフステージとライフスタイルに応じた健康づくりに関心があり、健康づくりのための運動・スポーツ指導を実践する意欲を有している人を望みます。

トレーナー学科は、スポーツ科学に関する知識を総合的に学修し、それらを応用する能力を身につけることに興味・関心がある人を求めています。特に、トレーニング科学の観点からスポーツパフォーマンスの向上や、スポーツ外傷・障害予防及び競技復帰を支援するための実践力の修得に高い意欲を有している人を望みます。

スポーツマネジメント学科は、スポーツの振興や経営を幅広い視野から牽引・支援できる素地を持つ人材を求めています。企業や行政、非営利団体等が営むスポーツの価値を高める活動への関心と、それに関係する専門的な知識・技能を主体的かつ積極的に学び活用していこうとする高い意欲を有している人を望みます。

<入学者選抜の方法>

多様な学生を受け入れるために、学力と競技力を審査するための入学者選抜試験を行っています。

各入試方式により、学力と競技力の評価の重みづけは異なります。

学力は、筆記試験・小論文、学習成績の状況、口頭試問（面接）・調査書等の出願書類により、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を総合的に評価します。

競技力（スポーツ実技能力）は、種目別に定められた基準に基づき評価します。

<スポーツ科学部入試区分・方法及び評価項目>

入学者選抜の選考方法			学力 (学力の3要素)			競技力
入試方式			筆記試験 大学入学 共通テスト 小論文	出願書類	面接 (口頭試問)	スポーツ実 技能力
一般選抜	前期日程 後期日程	A方式・全問マークシートM方式・全問マークシートF方式 得意科目重視型共通テストプラス方式 共通テスト利用方式	◎	△		
		共通テスト利用方式【競技実績 2科目型】	○	△		○
総合型 選抜	高大接続入試	【事前体験型】	○	○	○	
		【事前体験共通テスト利用型】	◎	△		
	グローバル特別入試		○	◎	○	
	スポーツ活動評価特別入試		○	△	○	◎
	アスリート特別入試		○	○		◎
学校推薦 型選抜	公募制一般推薦	【基礎学力型】	◎	○		
		【競技実績プラス型】	○	○		◎
	指定校（特Ⅱ）推薦・附属校推薦・三重高校特別推薦		○	◎		
特別選抜	帰国生徒入試・外国人留学生入試・社会人入試		○	△	○	